

青年会だより

Mie Soto Young Priests' Association

第
39
号

発行所：三重県曹洞宗青年会
発行責任者：廣 賞佳 ☎ (059)293-0129
三曹青公式サイト <http://sansouei.com/>

三重県曹洞宗青年会

検索



拝啓 管内御寺院様にはますまご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は三重県曹洞宗青年会の活動にご理解ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

会長に就任してから早くも一年が過ぎ、昨年は手探りの一年でした。また副会長、事務局をはじめ各会員と共に何が出来るのかを模索した年でもありました。その中で、「緑蔭禪の集い」や「月例研修」等の基幹事業活動や親睦会等を行い、そして新しい試みとして「青年会御朱印」や「お寺で婚活」を企画実行致しました。「青年会御朱印」は昨今の流行もあり、「緑蔭禪の集い」「見聞楽」の際には大変

ますまご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は三重県曹洞宗青年会の活動にご理解ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

好評をいただき、また「お寺で婚活」は男女合わせて二十名を超える参加者となり、坐禅会や良縁祈願など皆様に楽しんでいただける企画となりました。

さて、昨年もまた災害の多い年となり、豪雨や台風、地震等毎年のように記録的な数字を更新する災害が起つております。その中で、青年会として十月に千葉県、十二月に長野県、それぞれボランティア活動に伺い、どちらも復興にはまだまだ時間がかかる

三重県曹洞宗青年会

第二十八代会長
廣 賞佳



る印象でした。

今年は第四十四回東海管区曹洞宗青年会大会が十月二十一、二十二日に三重県で行われます。テーマを「～可能性を持つ青年僧侶として～」と題し、兵庫県長楽寺住職安達瑞樹師を講師にお迎えし大会を行いたいと考えております。

東海大会大会長をはじめ会員一同、大会に向け精進・邁進してまいりますので、その際には先輩諸老師方にご迷惑をおかけすることも多々あるとは存じますが、何卒ご理解ご協力のほどお願い申し上げます。詳細は決まり次第報告させていただきます。

本年の青年会活動としまして「緑蔭禪の集い」・「月例研修」・和太鼓集団「鼓司」・「IT事業」を基幹とし、またボランティア活動・人権啓発・新事業継続や各曹青とのつながりを大切にしていきたいと思つております。

最後に、一層の仏法興隆と寺門繁栄を祈念いたし、挨拶とさせていただきます。

合掌

活動報告

「緑蔭禪の集い」

綠蔭禪事務局長 河村達磨

第五十四回『緑面袴の集い』を
七月十三日(土)・十四日(日)の
二日間、本校二年生会
毎日会議

梅雨明けが待ち遠しい天候ではありましたが、五十余名の方のご参加を頂きました。新元号・令和に伴い「令和から始める心と身体の調和」をテーマとして坐禅や食事、写経をし、また今回初の試みである胡麻豆腐作りを体験して頂きました。

以前より精進料理のレシピを知りたいとのお声を頂いていたので、実際に作って食べてもらうのはどうだろうと、精進料理の一つである胡麻豆腐作りを企画致しました。

グループで協力しながら、和気藹々とした雰囲気の中で胡麻豆腐作りを通じて、人と人との調和も取れていたように感じました。また料理も作り手と食材、そして食べる人との調和ではないかと思つています。

二日目の「鼓司」による和太鼓演奏は、あいにくの雨模様のため、本堂内で行われました。参加者の方と太鼓との距離が近く、大迫力の演奏にとても喜んでいただけたよう思います。

法話の時間には「清濁を分かつ」をテーマにお話しをしていただき、参加者、僧侶ともにとても勉強になりました。最後の食事となる昼食には前日に作った胡麻豆腐が日の前に。自分で作った胡麻豆腐は一味違った味わいになつたのではないでしょうか。

お釈迦様は雨季の間、一つの場所に留まり共同生活を送り、修行を開催されました。梅雨明け前になされた今回の修行になつたよう思います。

最後に、「緑陰禪の集い」にご参加、ご協力頂きましてありがとうございました。御蔭をもちまして無事圓成致しましたこと、事務局一同厚く御礼申し上げます。

にカードゲームやジエンガで仲良くな話しをしたり、境内を散歩したりとと思い思いの時間を過ごし、最後には簡単なアンケートに回答をお願いして解散となりました。

三重県曹洞宗青年会にとって初めてのイベントでありましたが、多くの参加者に恵まれ大盛況で終える事が出来ました。

アンケートには良いイベントだ

した。ありがとう。」とお言葉をかけて頂いた時は、疲れ切った体に沁みました。
二日目は天候不良の為、ボランティアセンターが閉鎖し富津市内を観察し、一ヵ月経つてもブルーシートの屋根が目立つ所もありボランティアの必要性を感じると共に、ご主人のように一人で作業している時間が長い方とお話をすることも大切な事ではないかと感りました。
最後に、一日も早く復旧されますようご祈念申し上げます。

墓地の中には大量の泥があり、搔き出すのに時間がかかる所もありました。十二時にボランティア活動を終了し、帰り際に実際に氾濫した千曲川の堤防やテレビ中継で流れた体育馆、周辺の家々の様子を見に行きました。

ボランティア参加者の声には「町の様子が東日本大震災の津波の後のように」「この川が氾濫することは」と驚きを隠せないと共に、復旧が進んだとはいえたまだ復旧には時間がかかる状況を見て今後もボランティア活動を行っていく必要があると実感しました。

お寺で婚活

内田
英治

台風15号における 千葉県災害ボランティア

令和元年十月三日(木)～四日(金)

井上洋彥

若い年代の方にもお寺に足を運んで頂こうという考え方のと会場には津市の四天王寺様をお借りし、今回のイベントを企画致しました。参加者の皆様にとってより良いイベントになる様に、何度も役員会を開きイベントの内容を考え、女性参加者の方が安心出来る様に、男女別に受付を設け、会長の奥様にもスタッフとしてお助け頂きました。受付後には男女別の控え室に入り、此方で用意した自己プロフィール用紙や名札の記入をして頂きました。

開始時刻と共に本堂内に入り、青年会員による良縁祈願の法要を勤め、法要後には良縁祈願のお守りを参加者にお配り致しました。その後は、参加者男女一対一でのお話し時間を各三分設けました。お話し時間が盛り上がっている様子で三分では足りないかと思うほどでした。休憩後には、坐禅体験をして頂きました。坐蒲を使って座る方も椅子の方も一緒に過ごすことができました。その後のフリータイムでは各グループでジユースやお菓子を片手に

台風19号における 長野県災害ボランティア

令和元年十二月一日(月)三日(火)

倉田 健五

令和元年十二月一三日に、風十九号による豪雨で甚大な被害をもたらした長野県千曲川周辺に、ある妙笑寺様（長野市津野）と貞貞寺様（同市大字穂保）へ災害ボランティア活動を行いました。ボランティア参加者は廣会長を含め七人で二日深夜から朝にかけて現地へ

向かい、信叟寺様（同市大字金箱）で受付を済ませた後、九時ごろから活動を始めました。午前中は吉良寺様の方でお墓の納骨場所に泡立たせ泥の撤去を行い、午後からは雨のため作業を中断し妙笑寺様の方で観音堂の位牌や諸仏具の清掃等を行いました。

また活動の途中で妙笑寺住職様から、被災状況の説明を受け、杜の折れた様子や墓石が倒れていった様子など被害の凄まじさを目の当たりにしました。

三日は午前中に貞心寺様で前日と同様に泥の撤去を行いました。

見聞樂を終えて

三

花を添えていただきました。
祥雲寺様では、毎年恒例の開山忌法要に随喜させていただき、太
変勉強になりました。
伝法院様では、成道会法要を厳
修させていただき、梅花講の方と
一緒に詠讚歌をお唱えし、とても
貴重な経験になりました。
これからも、見聞楽事業を続け
てまいります。県内御寺院様におかれ
ましては、会場提供等、お願意い
ふことがあるとは思いますが、こ
れからもご協力の程、よろしくお
願い致します。



仏法興隆花まつり千僧法要

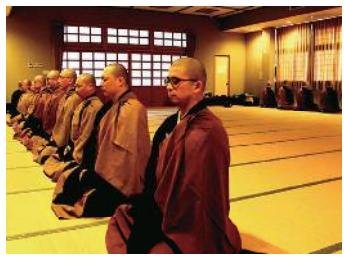
青年会活動スナップ



降誕会



千葉県富津市ボランティア



涅槃会



人権学習「駿河療養所」



宗教法人「税」の講習会



長野県長野市ボランティア



親睦会



伝法院見聞楽



祥雲寺見聞楽



お寺で婚活！



第54回緑蔭禪の集い

第44回

東海管区曹洞宗青年会大会

「～可能性を持つ
青年僧侶として～」

大会長 高津 徳仁

令和二年十月二十一・二十二日、プラトンホテル四日市に於きまして「第四十四回東海管区曹洞宗青年会大会」が行われる事となりました。この大会は、東海管区内にて毎年行われる大会ですがこの度、三重県曹洞宗青年会が主管となり開催させて頂きます。

そして関係各所より推薦を頂き、第十四回東海管区曹洞宗青年会大会の大会長を拝命させて頂く事となりました。また、大会事務局となりましたとして、事務局長・佐藤大智、事務局補佐・城山大覚師、朝日秀道師、大会会計・久野良輔師、この四名と、青年会本部役員と共に現在企画運営を進めております。

大会では講演会を企画しております。講師に、令和元年に開催されました、「H1法話グランプリ」「もう一度会いたいお坊さん」にてグランプリを受賞されました、兵庫県丹波篠山市、曹洞宗長榮寺住職、安達瑞樹師に務めて頂く予定をしております。

全国各地で発生する様々な自然災害や、人口減少によりお寺を取り巻く環境が非常に厳しい時代です。卷く環境が非常に厳しい時代です。

「～可能性を持つ青年僧侶として～」私達が法話を通じて、檀信徒の心の支えとなる為の学びの講演会にしたいと思います。

大会の大円成に向けて全力を尽くしていきますので今後とも、ご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

新しい青年会員

昨年度二名の方々が青年会に入会致しましたので、ご紹介いたします。これから先の青年会を担つてまいります。ご指導の程宜しくお願ひ致します。



赤塚 法生
四教区 宗宝院



城山 大覚
十七教区 正覚寺



各担当よりご案内

◆ 緑蔭禪担当 河村 達磨

平素は『緑蔭禪の集い』へのご支援、ご協力を賜り深く感謝申し上げます。昨年度は第五十四回『緑蔭禪の集い』に五十余名のご参加があり、新たな試みとして参加者の皆様に胡麻豆腐作り体験を企画して好評を頂きました。

本年度も松阪市海禅寺様に於いて七月十二日、二十三日での開催を予定しています。参加の方々により一層『ZEN』を感じて頂ける内容を鋭意検討しておりますので、本年も皆様のご指導、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

◆ 伝道車担当 和田 正道

昨年は伝道車布教を十四会場で開催いたしました。本年も例年通り、伝道車布教を実施いたしますので、ご希望の御寺院様は宗務所までご連絡下さい。伝道車や青年会器物の貸し出しも行っていますので、お気軽にお問い合わせ下さい。

また、青年会のホームページ、フェイスブック、インスタグラムも更新しております。是非ご覧下さい。

◆ 月例担当 藤原 祥寛

月例研修担当を受け一年が経ちました。この一年間は、会員同士の親交を深める目的でスポーツ大会をしたり、税の講習や法要の勉強会などをさせていただきました。また、見聞樂もさせていただきありがとうございました。残り一年、楽しんでいきます。

昨年度は全国曹洞宗青年会担当として全國の様々な行事や会議に参加させて頂きました。今期も全国曹洞宗青年会で話し合わせて顶きました。

◆ 全曹青担当 内田 英治

東海曹青を担当させて頂き、はや一年が過ぎました。昨年度は、第四十三回東海管区曹洞宗青年会大会が愛知県名古屋市にて開催され、鼓司による演奏もございました。本年度は、三重県曹洞宗青年会が主管となり十月に四日市市にて第四十四回東海管区曹洞宗青年会大会を開催致します。高津徳仁大會長を中心に企画・活動内容の會議を進めている最中でございます。東海管区曹洞宗青年会大会に際しまして、県内御寺院様の御理解と御協力の程、宜しくお願ひ申上げます。

また、会員の皆様には何かとご多忙とは存じますが、多数のご参加をお願い致します。

◆ 鼓司担当 浦野 将志

本年も引き続き代表を務めさせて頂きます。昨年は過去最多の二十二回の公演となりました。鼓司としてはおよそ十年ぶりの北海南道公演、また、初めての香港公演と益々活躍の場を広げております。地元での活動も大切にしております。お声掛けください。

◆ 今年度も「伝道車布教」も期間を問わず活動させていただきます。「こちらは宗務所行事となりますので、宗務所の方へお申し込み下さい。◆法要、行事、法話、梅花、ボランティア等それ以外でもお手伝い出来る事があれば、お近くの会員、事務局へご連絡下さい。仏縁を通じ多くの方々と良き法縁を頂戴出来れば有難く思います。活動報告予定等は【三重県曹洞宗青年会】のホームページをご覧ください。

◆近年、青年僧侶が続々と青年会に参加していくております。お知り合いの方にも一声かけて頂き、是非とも入会していただきますようお願い申し上げます。一人では出来ない活動、だから、現在メンバー不足で活動が厳しくなつております。新しいメンバーをご紹介してくださいますようよろしくお願い致します。

事務局便り

会費納入のお願い

平素は青年会活動にご協力いただき、誠にありがとうございます。

青年会の各活動は、みなさまの会費によって成り立っております。会費の納入がお済みでない方は、お近くの青年会員または、会計小倉寛史までお問い合わせください。

◆昨年大幅に入れ替わりました青年会執行部も二年目になりました。不慣れな点もあり皆様にはご迷惑をおかけする事もあったと思います。それでも県内御寺院様、諸先輩方、協力金を頂きありがとうございました。ボランティア活動をしていきたいと思い

ます。全国曹洞宗青年会で得た情報や他県青年会の仲間の協力を大切に活用し今期も更なるボランティア活動をしていきたいと思いま

す。◆今年度は第四十四回東海管区曹洞宗青年会大会(小大会)を三重県が主管担当にあたります。昨年より執行部一同素晴らしい大会になります。檀信徒の皆様、ご近所様をお誘い頂く御礼を申し上げます。今度も廣会長指揮のもと和合をもつて執行部一同、会員と協力を精進してまいりますので、ご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。

◆今年度も「緑蔭禪の集い」を一泊二日で行います。是非とも近隣の御寺院様お誘い合わせの上ご来臨頂きますようお願い致します。◆今年度も「緑蔭禪の集い」を一泊二日で行います。檀信徒の皆様、ご近所様をお誘い頂きます。是非ご参加いただければ幸いです。ご協力のほど宜しくお願い致します。

◆「伝道車布教」も期間を問わず活動させていただきます。こちらは宗務所行事となりますので、宗務所の方へお申し込み下さい。

◆法要、行事、法話、梅花、ボランティア等

それ以外でもお手伝い出来る事があれば、お近くの会員、事務局へご連絡下さい。仏縁を通じ多くの方々と良き法縁を頂戴出来れば有難く思います。活動報告予定等は【三重県曹洞

宗青年会】のホームページをご覧ください。

◆近年、青年僧侶が続々と青年会に参加して

頂いております。お知り合いの方にも一声かけて

頂き、是非とも入会していただきますようお

願い申し上げます。一人では出来ない活動、

青年会活動が活発となり、今後の県内寺

院の交流と親睦また自己の研鑽がますます

進んでいくものと確信しております。

最新の活動状況は
三重県曹洞宗青年会ホームページをご覧ください



<http://sansousei.com>



三重県曹洞宗青年会の活動予告や報告などがご覧いただけます